

週報

Rotary
岡山北西
ロータリークラブ



国際ロータリー 第2690地区 第9グループ
The Rotary Club of Okayama Northwest JAPAN

2026~27年度
国際ロータリーの
テーマ

CREATE
LASTING
IMPACT

地区メッセージ 「気軽にロータリーを楽しもう」

クラブメッセージ 「絆を深めてロータリーライフをもっと楽しもう」

例会場 岡山市北区駅元町 1-5 ホテルグランヴィア岡山 例会日 毎週月曜日 12:30~13:30
事務所 〒700-0901 岡山市北区本町6-36番 第一セントラルビル 6階西F号室
TEL(086)222-9590 FAX(086)224-4288
E-mail: hokusei@ok6rc.jp HP: https://okayama-hokusei-rc.jp ▶
姉妹クラブ 京都朱雀ロータリークラブ E-mail: jimu@kyotosuzakurc.com



No.01513 2026.7.13 第2例会

本日のプログラム

7月13日(月)

ひな壇就任挨拶

副会長 日笠 伸之 会員 副幹事 波多 万行 会員
S.A.A. 末吉 賢多 会員 副S.A.A. 村田百合恵 会員

前回例会出席状況

会員数 50名(内 出席免除者 0名)
出席者数 43名(欠席者数 7名) 出席率 86.00%

ピジター

京都朱雀RC	会長 権 五明 様
	幹事 岩見 真也 様
姉妹・友好クラブ委員長	大友 義博 様
	副幹事 安尾 栄介 様
総社RC	会長 森下 紀夫 様
	幹事 守安 伸聡 様

今後の主な予定

7月13日(月) 例会へ ひな壇就任挨拶
7月20日(月) 例会取り消し
7月27日(月) 例会通 旧ひな壇慰労例会(通常例会)
7月30日(木) 山陽学園中学校「未来の仕事」交流会
8月 1日(土) 樋口年度開始ゴルフ(後楽GC)
8月 3日(月) 例会取り消し
8月 7日(金) 例会特 納涼夜間例会(ルネスホール)
8月10日(月) 例会取り消し
8月24日(月) 例会通 外部卓話 コト暮らし共同代表 長田 様
8月31日(月) 例会ミ 外部卓話 西消防署 様
9月 7日(月) 例会へ ガバナー補佐訪問例会
外部卓話 岡山市保健福祉局保健所 様
9月14日(月) 例会通 外部卓話
表町商店街理事長 様
9月28日(月) 例会ミ ガバナー公式訪問例会
10月19日(月) IDM
10月23日(金) 地区大会記念ゴルフ(JFE瀬戸内海)
10月25日(日) 地区大会本会議・懇親会
(倉敷市民会館・倉敷アイビースクエア)
11月25日(水) 例会 京都朱雀RC合同紅葉夜間例会(京都)
2月14日(日) 第9グループIM 津山鶴山ホテル

近隣RCの予定

7月14日(火) 岡山岡南RC イニエーションスピーチ
岡山北RC 就任挨拶
7月15日(水) 岡山丸の内RC
チャーターナイト記念夜間例会
7月16日(木) 岡山東RC
金谷晋爾ガバナー公式訪問例会(A日程)
岡山西南RC イニエーションスピーチ
7月22日(水) 岡山丸の内RC
「『豊臣兄弟!』と備中高松城水攻め そして古墳」
NHK岡山放送局 局長 名越章浩様(岡山RC)

本日のメニュー

ニース風サラダ スズキのポワレ 南仏風
ライチのムースとスイカ ミントの香り
パンとバター コーヒー

会長報告

本年度の理事・役員が紹介され、一人ずつ登壇した後、壇上に整列し、全員で「よろしくお願いします」と挨拶を述べ、一礼しました。また、例会終了後には、理事・役員ならびに部会長が京都朱雀RC、総社RCの皆様とともに記念撮影を行い、交流を深めました。

幹事報告

- ① 7月のロータリーレートは1\$=162円です。
- ② 理事・役員・委員会編成表について。
- ③ 指名委員会編成表等について。
- ④ ロータリーの友7月号、会員名簿を配付しております。
- ⑤ 他クラブ週報を回覧いたします。



第37代会長 樋口芳紀



第37代幹事 井川浩典



京都朱雀RC会長 権 五明 様



総社RC会長 森下 紀夫 様



京都朱雀RC：岡山北西RC、第一例会のご盛況を心よりお祝い申し上げます。

総社RC：本日より新年度スタート、おめでとうございます。

ひな壇一同：⑬ 本日から新年度です。京都朱雀RC、総社RCの皆様、来訪ありがとうございました。

⑭ 工夫を凝らして、皆様の絆が深まりますように。

⑮ 精一杯努めてまいります。

⑯ 良い一年となりますよう、どうぞ宜しくお願いします。

樋口会長：本年一年、張り切ってまいりますので、なにとぞ宜しくお願いいたします。

井川幹事：樋口年度が始まりました。宜しくお願いいたします。

笠原会員：京都朱雀RC、総社RCの皆様ようこそ、今年もどうぞ宜しくお願いします。

与田会員：樋口会長、井川幹事ははじめ、ひな壇の皆様、今年一年よろしくお願

ひします。頑張ってください。最後列から応援しています。

小松会員：本年度始まりました。よろしくお願ひします。

横山会員：京都朱雀RCの皆様、先日の神戸での合同例会では大変お世話になりました。このところ肩を痛めてゴルフに参加出来ず残念です。腕前は山田さんに負けない程度なのですが。

西岡会員：樋口会長、ひな壇の皆様、一年間よろしくお願ひします。

京都朱雀RC、総社RCの皆様ご来訪感謝します。

藤岡会員：旧ひな壇の皆様、大変お疲れ様でした。

樋口年度の今後の活躍を祈念します。

氏房会員：樋口会長、ひな壇の皆様、一年間よろしくお願ひします。

堀川会員：樋口新会長とひな壇の皆様今年度一年間のご活躍を祈念いたします。

橋高会員：樋口会長年度のスタートです。ひな壇の皆様、一年間よろしくお願ひいたします。

原 会員：樋口会長、井川幹事ははじめひな壇の皆様、今年一年よろしくお願ひします。

京都朱雀RC、総社RCの皆様ようこそ。来訪に感謝です。

吉田会員：樋口会長、初例会おめでとうございます!!フルマラソン、100kmマラソン、トライアスロンの完走されてきた会長ですが、一番過酷なのは今から始まる365日レースかも知れません。ただ今回は一人ではありません。井川幹事を筆頭に会員全員が伴走しますので、くれぐれも「リタイア」だけないように、一年間笑顔で完走されることを願ってスマイルします。

森本会員：樋口会長、井川幹事、一年間よろしくお願ひします。日笠副会長、一年間、閉会挨拶囃まずにごできるかな?

尾島会員：新しいひな壇の皆様の出航をお祝ひしまして。

山田会員：樋口会長をはじめとするひな壇の皆様、一年間よろしくお願ひいたします。京都朱雀RC、総社RCの皆様、ようこそお越し下さいました。

樋田会員：京都朱雀RCの皆様、本日はようこそお越し下さいました。総社RC森下会長・守安幹事、ようこそお越し下さいました。

藤島会員：京都朱雀RCの皆様、本日はようこそお越し下さいました。総社RC森下会長、守安幹事ようこそお越し下さいました。樋口年度のひな壇の皆様、よろしくお願ひいたします。

丹治会員：樋口新会長はじめ新ひな壇の皆様、一年間よろしくお願ひします。

相原会員：樋口会長、井川幹事年度の船出を祝してスマイルします。井川幹事には、いつもゴルフのご指導を頂いてますので困ったことがあれば、いつでも力になります。

岡田会員：新年度スタートにあたり今後一年、ひな壇の皆様よろしくお願ひいたします。

入江会員：樋口年度の門出を祝して

京都朱雀RC、総社RCの皆様、ご来訪ありがとうございます。

高橋会員：嫌いな誕生日がやってきます。しかし皆さんが祝ってくれるのでスマイルします。

本日のプログラム

就任挨拶

会長 樋口 芳 紀

みなさまこんにちは。これから少しの間、会長就任挨拶をさせていただきますのでご拝聴ください。本日は、姉妹クラブ、京都朱雀RCから権会長・岩見幹事・大友姉妹委員長・安尾副幹事、そして兄弟クラブ、総社RCから森下会長・守安幹事、第一例会にお越しいただき誠にありがとうございます。そして、当クラブ会員の多くの出席にとても嬉しく思います。ありがとうございます。張り切って挨拶させていただきます。僕は、2008年(平成20年2月)に入会させて頂き今年で18年目になります。ホストは、岩本会員と竹本会員です。お二方前で会長挨拶が出来ること嬉しく思います。ありがとうございます。少し遡った話になりますが、ここに至るまでいろいろ委員をさせて頂きました。その中で今でも忘れませんが、親睦委員の時、7月旧ひな壇慰労会で、生憎大雨の日でした。参加人数40名で小鍋料理のコースでしたから、当然個々に鍋が有るわけで、貸し切りのフロアーは見る見る熱くなり、どしゃ降りの為窓を開けれない事も重なり、皆さん大汗で手うちわであおいでいました。また運悪くスタッフ不足で飲み物が回らないので、若手会員が酒を配ったあの情景はもう完全に地獄絵図でした。この後のイベントも大概失敗しましたので、何かを託されるとその事が今でもトラウマで、常に不安が先行しています。一昨年、山田会員が会長年度の時、副会長をさせて頂き、ひな壇で例会の支度をしている際、鴨井会員が真つすぐ向かってこられるので、スマイルでは無さそうだなって思いましたが、僕の目の前に来ると一言、「次々年度会長をしてくれる」とサラッと言われました。まったくもって僕が会長をする年度が次々にくるとは考えていなかったし、思ってもいませんでした。が、なぜか即答で「わかりました、宜しくお願いいたします。」と言ってしまいました。

会長をお受けした以上は、覚悟を決めて緊張感をもって責務を全うしていくという気持ちで準備を始め、この一年間、会員の皆様と更に更に好意と友情を深めていきたいと考え、クラブメッセージを「絆を深めロータリーライフをもっと楽しもう」にいたしました。この何年かで多くの新しい会員様が増え、クラブがとても賑やかになってきました。会員同士の親睦をより一層深めてもらい、例会・奉仕活動・イベントに多くの方が参加して頂くための企画をいろいろ考えています。

本年度は、・2690地区第9グループガバナー補佐に山下会員が就任し、西岡会員、相原会員が随行者として地区運営を支えます。

・2690地区第8・第9グループインターシティミーティング(IM)は、津山RC、岡山北西RCの主管により、津山の鶴山ホテルにて開催されます。会員全員で盛り上げていきたいと思ひます。

クラブとしての注目年間事業として、

1.初開催になりますが納涼夜間例会を8月7日に会員の家族、支援団体、RACとの交流を深め、ロータリーの魅力と楽しさを共有する新たな試みとして開催したいと思ひます。

2.高校生による「岡山の歴史文化研究フォーラム」11月22日第11回を迎える当クラブの継続事業を、高校生主体で運営していただきます。企画・パンフレット制作・司会進行などに主体的に取り組んでいただきます。

3.姉妹クラブ「京都朱雀RC」との親睦交流 姉妹クラブとして最初の年度として、京都朱雀RCとの交流会を権会長企画で、11月25日に紅葉の美しい京都にて開催予定です。出来れば合同夜間例会として行えればと考えます。また、合同の奉仕活動やイベントが行えればと考えます。もしくはその礎ができれば、姉妹クラブとしてのいいスタートになるのではと思ひます。

4.親兄弟クラブ交流会 親クラブである岡山北RC、兄弟クラブである総社RCとの第3回交流会を、今年は岡山北西RC主管によりルネスホールで開催します。

注目事業を上げさせて頂きました。ここにおいても皆様の一層の協力を賜りたく宜しくお願いいたします。

奉仕活動におきましては

・ポリオ根絶募金活動の充実 地区目標達成を目指し、ポリオへの理解を深める啓発活動を行うとともに、募金場所の選定や企業への募金箱設置など工夫を凝らします。また、RACとの共同実施を予定しています。

・「中学生と語る未来の仕事交流会」の初開催(第2弾として) 将来の進路を模索する中学生と、さまざまな職業経験を持つロータリアンが交流する機会を設けます。継続事業としての定着も目指します。

・継続奉仕事業の充実

・「子どもシェルターモモ」への支援 「犯罪被害者支援大学生ボランティア連絡会あした彩」への支援 ・岡山駅前清掃活動(年2回) ・王子が岳トレイルラン清掃活動(年2回) これらの活動を通じて、地域社会への貢献と会員の奉仕の心の醸成を図ります。会員一人ひとりが「入っていい良かった」「参加して楽しい」と感じられるクラブづくりを進め、絆を深めながら魅力あるロータリーライフを実現してまいります。

結びになりますが、この一年、にぎやかに、にこやかに、ロータリーライフをもっと楽しみましょう。何卒宜しくお願い致します。これで私の会長就任挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

幹事 井川 浩 典

本年度、岡山北西RCの幹事を務めさせていただき井川でございます。本日は、京都朱雀姉妹RC様、総社RC様をお迎えして、記念すべき樋口年度第1回例会を開催できましたこと、本当にありがとうございます。高いところからではございますが御礼申し上げます。

さて、本年度は、クラブテーマの「絆を深めて、ロータリーライフをもっと楽しもう」のもと、会員同士の親睦をさらに深め、誰もが例会や事業への参加を楽しめるクラブづくりを目指してまいります。また、新しい取り組みにも積極的に挑戦し、会員同士の交流の機会を増やし、岡山北西RCの魅力をさらに高めていきたいと考えております。私は、2020年12月、平松年度に入会させていただきました。入会早々に皆さんに還暦のお祝いをしていただき、赤いちゃんちゃんこ帽子をかぶって田町を歩いたことを一生忘れません。岡本年度では親睦委員として恥ずかしい踊りを披露したり、鴨井年度では週報作成に追われ、相原年度では副幹事として森本幹事に絞られ、山田年度では社会奉仕委員として樋田会員に任せられ、笠原年度では次年度幹事として準備に追われ、あつという間に5年が過ぎ、あと3日で65歳を迎えます。せっかくお時間をいただきましたので、少したけ幹事就任までの裏話をお話しさせていただきます。諸先輩方からは、「ロータリーに入ったら一度は幹事を経験した方がいい」とよく聞かされておりました。しかし、いざ お声がけをいただくと、その責任の重さや自分自身の経験不足を考え、正直なところ、何とかお断りする方法はないものかと考えたほどでした。しかし、樋口会長から本年度にかける「熱い思い」を伺い、「私にできる範囲で精一杯お手伝いしよう」とお受けいたしました。会長ご自身が幹事時代に経験された失敗談もお聞かせいただき、「今度は絶対に失敗できないんだ」というお話まで伺ひまして、その言葉は今も私への「重圧」となっております。

被選理事役員会に向けて最初に取り組んだのが副会長の選任でした。驚いたことに、樋口会長も私も考えていた候補者が、日笠伸之会員でした。当時、伸之会員は例会への欠席が続いており、お願いしても引き受けていただけたかとても不安でした。「我々の副会長はあなたしかいないんだ」とお願いしたところ、快くお引き受けいただいたときには良いスタートが切れたと安心いたしました。日笠副会長からは次々と新しいアイデアが出てくるため、「今年度はいろいろなことができそうだ」と期待が膨らみました。ところが、その後の被選理事役員会はまさかの全欠席。これは前代未聞ではないかと思ひます。平静を装いながらも、実はかなり心配しておりました。本日ここに座っておられるのは奇跡かもしれません。本日この話をしましたので、きっと今年度は全出席してくださるものと期待しております。その後、副幹事には波多会員、S.A.A.には末吉会員、副S.A.A.には村田会員にお願いすることとなり、理事役員の方々にしても会長とはすぐに意見が一致しました。素晴らしいメンバーに恵まれ、本当に良いひな壇、理事役員の体制が取れたと思っております。また、プレザー着用についても日笠副会長から提案があり、ひな壇の皆様にお諮りしたところ、「ぜひやりましょう」と賛同をいただき、スムーズに決定することができました。この調子で今後も進めていければと思っております。最後になりますが、被選期間を通じて前年度幹事の与田会員、会長経験者の相原会員をはじめ、多くの先輩方から貴重な助言と、ご支援をいただき、この日がございます。この場をお借りして心より感謝申し上げます。そして何より、ゴルフぐらいしか取り柄のない私を幹事に任命いただいた樋口会長にも心より感謝申し上げます。歴史と伝統ある岡山北西RCの幹事を務めさせていただけることを大変光栄に思っております。会長をしっかりと支えながら職責を全うすることをお誓ひ申し上げ、幹事就任の挨拶とさせていただきます。一年間、どうぞ宜しくお願いいたします。